

支援すべきプロジェクトの選定について(案)

新潟県における柏崎刈羽原子力発電所の再稼働による脱炭素エネルギーの供給事業

(新潟県柏崎市、刈羽村)

(1) 国策的意義

本事業は、東日本における電力供給構造の脆弱性や電気料金の東西格差、脱炭素電源による経済成長機会の確保という観点から極めて重要である。

他方、福島第一原子力発電所事故の当事者である東京電力ホールディングス株式会社が、事故後初めて再稼働を進めることへの不安の声等を受け止め、地元の実情や要望も踏まえながら、地元の理解を得られるよう関係省庁一体で取り組むべく、原子力関係閣僚会議において、避難路の整備促進を含む原子力防災を充実・強化することとしている重要なプロジェクトである。

(2) 地方創生の観点で見込まれる効果

柏崎刈羽原子力発電所においては、近年、6,000 名規模／年の雇用を創出。避難路の整備を通じて、地域における安全・安心な生活環境の確保を図るとともに、再稼働等により、更なる地域経済の活性化が見込まれる。

(3) 優先的に整備すべき関連インフラ 道路